

【島のくらしの情報】

直島

<p>①仕事（収入）の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直島町は製錬所を中心とした企業城下町です。製錬所やそれに関連する企業の従業員がほとんどです。水産業では海苔やハマチの養殖が盛んです。</li> </ul>
<p>②住居の状況（貸家、空き家など）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内には町営住宅、県営住宅が整備されていますが、今のところ空きはありません。</li> <li>・町では空き家・空き地バンク制度を実施して、現在10軒ほどの物件登録があります。</li> <li>●お問い合わせ：まちづくり観光課 電話087-892-2020</li> </ul>
<p>③医療環境の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町立診療所（入院施設有り）、個人開業の歯科医院が1ヶ所ずつある。</li> <li>高度あるいは専門的な医療の場合は、岡山県玉野市又は高松市の病院で診療を受けている。</li> <li>町立診療所では、夜間及び休診日における救急対応として医師を常駐させている。</li> <li>・急患の搬送については、町の臨時職員による救急搬送体制をとっている。</li> </ul>
<p>④福祉環境の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合福祉センターを拠点として、ホームヘルプサービス、デイサービス等の居宅サービス事業を実施している。</li> <li>地域包括支援センターを設立し、介護予防・生活支援事業を実施している。</li> <li>・社会福祉法人による特別養護老人ホームや小規模多機能型居宅施設が各1箇所ある。</li> <li>・出産奨励金の支給、満18歳になった年度末まで医療費無料、高校生以下のインフルエンザ予防接種無料化、子育て支援（ミルク、おむつ代の助成券）を実施しています。</li> </ul>
<p>⑤教育環境の状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校1校、中学校1校、幼稚園と保育園を併設して一元化を図った幼児学園が1園ある。</li> <li>・島に高校はなく、岡山県玉野市や高松市等へ定期船通学又は下宿通学している。</li> <li>町では、通学支援事業を行っており、海上運賃の一部補助や下宿代の補助をしています。</li> </ul>
<p>⑥上下水道・電気・ガスの状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道は海底送水管で岡山県玉野市から送られている。</li> <li>水道利用状況（普及率）は100%です。</li> <li>・電気についても岡山県玉野市から送られている。</li> <li>・下水道は平成17年度までにすべての管渠の埋設が完了している。</li> <li>・ガスはプロパンガスです。</li> </ul>

<p>⑦本土との交通手段（費用、時間、便数など）</p>	<p><b>【航路】</b> フェリー又は旅客船  宮浦港と高松港との間をフェリーが一日5往復（片道60分）、旅客船が一日1往復（片道25分）  宮浦港と岡山県宇野港との間をフェリーが一日13往復（片道20分）、旅客船が一日3往復（片道20分）  直島港と岡山県宇野港との間を旅客船が一日5往復（片道20分）</p> <p>料金 高松 大人520円  宇野 大人290円</p>
<p>⑧島内の交通手段（費用、便数など）</p>	<p><b>【島内交通】</b>  町営バス  バス路線は1系統。 料金 大人 100円  ※タクシー会社はありますが、1台しかありませんので予約が必要。</p>
<p>⑨買い物場所・物価の状況</p>	<p><b>【買い物場所】</b>  スーパー、個人商店など7軒、コンビニ1軒、食堂など46軒。</p>
<p>⑩これまでの移住実績</p>	<p>平成28年度74人、平成27年度36人、平成26年度52人。</p>
<p>⑪移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況</p>	<p>移住体験住宅1軒あり。（民間が運営）  利用期間 3泊4日～9泊9日  <b>【料金】</b>  3泊～30泊 3,000円/日  31泊～90泊 2,000円/日  （2人目のご利用は+1,000円/日）</p>

⑫移住にあたっての支援の状況	空き家・空き地バンクを利用して空き家に移住された方は、空き家の改修費用の補助を行っています。 町と県の補助金を合わせて150万円を限度。 民間賃貸住宅借上料等支援補助 1ヶ月あたりの家賃の2分の1と2万円のどちらか低い額。
⑬そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報	移住希望者は、島の暮らしに馴染めるかどうか、自分にあった希望の仕事があるかなど事前に調べてから検討されることをおすすめします。 美術館等がありますので、一度、観光で直島を訪れるのもいいかもしれません。